



土佐清水市立 中央公民館だより

# ヒトトワ

TOSASHIMIZU C.L.C

2022.11.1

No.8

年3回発行

SINCE 1965

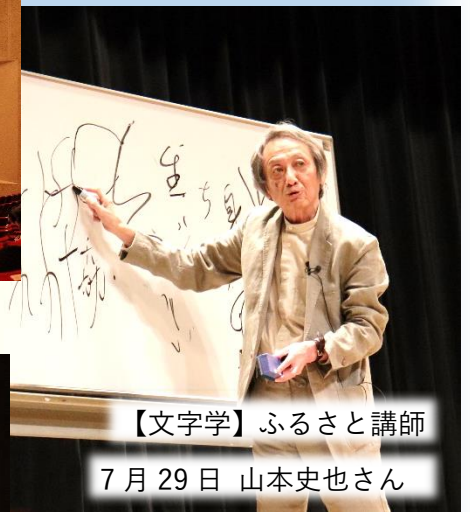
〒787-0305 高知県土佐清水市天神町 11-15 TEL (0880) 82-0472 FAX (0880) 82-1717

メールアドレス/kouminkants@mx3.tiki.ne.jp 開館時間/午前 8 時 30 分～午後 10 時 休館日/12 月 29 日～1 月 3 日



## 3年振りに夏季大学を開催！

ビビる大木さんを皮切りに、山本史也さん、内村周子さん、大木聖子さん、瀬尾まなほさんの5名が登壇し、熱弁を振った土佐清水市夏季大学講座。感染症の影響で3年振りとなった講座に、市内はもとより、県内外各地からも参加者が足を運んでくれました。ご来場ありがとうございました。



【文字学】ふるさと講師

7月29日 山本史也さん



【ジョン万次郎】

7月20日 ビビる大木さん



【防災】

8月18日 大木聖子さん



【生き方・人権】

8月31日 瀬尾まなほさん



【生き方】

8月10日 内村周子さん

### 職員・宮崎果七の公民館の？に答えます



Q. 土佐清水市の夏季大学講座について教えてください④

A. 今年の夏季大学は3年ぶりの開催となりました。僕が公民館職員としてこの講座に携わるのは今回が初めてでしたが、どの講座もとても興味深い内容だったので、みなさんの充実した時間になったと思います。中でも印象深かったのは、僕が小学校から高校までお世話になっていた大木聖子先生（慶應義塾大学）の講座です。その内容は地震に関することや、2013年度から現在にかけて清水で実践されている防災教育に関することでした。先生は、市内の小・中学生が自然災害に対してどのように向き合い、防災小説に取り組んでいるのか話をしました。会場にいた方々の防災意識の向上につながったのではないのでしょうか。中には涙を流している方もいました。今回の講演を機に、僕自身も今の自分に何ができるかを模索し、近い将来必ず起こる南海地震に備えていこうと改めて実感しました。

参加者  
募集

ライン  
今からでもおそくない **65 歳以上のLINE教室**

■日時：11月29日(火)・30日(水)・12月1日(木) 3日間の連続教室

10時～11時30分

■会場：中央公民館(2階会議室)

■対象：65歳以上で全日程参加できる方

■定員：8名 ■参加費：無料

■持ってくるもの：ご自分のスマートフォンまたはタブレット端末・筆記用具

■内容：LINEの基本機能・メッセージや写真の送受信・便利技など

■講師：中央公民館職員

■お申し込み方法：お電話または中央公民館窓口へ(11月22日締切)



便利なコミュニケーションアプリとして、世界中で利用されているLINE。これから始めたい、使い方がわからない65歳以上の方を対象に教室を行います。どうぞお気軽にご参加ください。

新型コロナウイルスの感染状況によっては、延期・中止・内容変更等をする場合があります。予めご了承ください。

日差しが和らぎ、風が涼しくなりました。食欲だけでなく、学ぶ意欲もがぜん湧いてくる季節です。現在2つの市民教室で参加者が楽しく、いきいきと学んでいます。

はじめての短歌

9月から

講師に NHK 学園生涯学習通信講座講師の小橋美沙世さんをお迎えして始まりました。

第1回目は歴史や代表的な短歌の紹介を交え、定型や文体の説明、短歌とは何かといった基本を学びました。

「素直な気持ちで、一つの事に焦点をしばって短歌を作ってみて」と先生からのアドバイスが。

続く第2回目は歌会を経験。各自が詠んだ一首を参加者が互いに批評する体験は、初めての方にとっては緊張するものですが、作品をどう感じたか、言葉にして伝えることも学びとなるのが歌会の良い所です。

それぞれの作品に講師の講評が添えられ、次への励みになったと思われま。

短歌教室は月1回のペースで2月まであります。



イチから学ぶ、韓国語

10月から

日本と文化的交流が盛んで、ドラマや音楽の人気も高い韓国。珍しい語学系の教室ということもあり、告知と同時に定員に達し、学習ニーズの高さが伺えました。

講師は宣教師として約半年前に清水に赴任してきた李建昌(リー・コンチャン)さん。奥様のジョンイムさんもサポーターとして参加してくれました。とても誠実で優しいお人柄で、やさしく丁寧に教えてくださっています。

初回は韓国語の歴史や特徴をはじめ、母音・子音について学習し、実際に発音練習も行いました。

初めての言語に、参加者が緊張する様子も見られましたが、時間を追うごとに積極的な質問や笑顔が見られ、みなさんの飛躍が楽しみです。(2月まで)





## サークル紹介

### ◆公民館サークル

それぞれの目的に沿った活動を会員みんなで行的、主体的な学習や実践につなげるグループ。

学習を通して得たものが地域住民に還元され、地域文化や社会生活に役立つことが期待されています。

## コーラス波音

【毎月第1～3金曜日】

代表／岡林 利美

活動場所：中央公民館



長年音楽に携わってきた岡林さんが、退職したらやってみたくて前から思っていたこと、それがコーラスだった。周りに声をかけると、サークルとしてスタートできるだけの歌や音楽が好きな仲間が集まった。グループの名前は、波の音とピアノ教則本『HANON』の2つの意味を兼ね、「コーラス波音」(はのん)と名付けられた。「声を出すと心も元気になる。一人よりみんなで歌った方が楽しい。楽しくのびのび歌うのが、このサークルのねらいです」

新型コロナウイルスの出現は、コーラス波音から歌う楽しみを奪い、メンバーみんなの気持ちを落ち込ませた。感染リスクと隣り合わせの合唱で感染してしまったら…。だが、ここでやめてしまっているのか…。代表者としての責任の重さと思いの間で葛藤が続いた。

全国的に感染拡大する状況が何度も起こる中で、活動は思うようにはいかず、励みとしていた公民館サークル発表会の出演を3度断念した。「もう続けることは無理なのではないかという思いがあった」

そんな気持ちに変化が訪れたのは、今年6月に市民文化会館で開かれた岩崎宏美さんのコンサートで共演したことだった。地元グループとして合唱を披露することについてみんなに問かけると、返ってきたのは「出たい」という言葉だった。コロナで落ち込んでいたメンバーの気持ちが、このことをきっかけに前向きになっていった。

普段の活動では、マスク着用・隣の人との距離を取る・換気を行うといった基本的な対策を講じながら、発声練習に始まり、これまで取り組んだ数曲をメドレーで歌った後、発表会に向けた曲をソプラノとアルトの各パートが最後に一緒に合わせて歌う。「合唱の魅力は、音が重なった時の美しさやすばらしさ。ハーモニーを奏でた時の喜びをみんなで感じながら歌っていききたい。やめることは簡単だが、できる限り続けたい」岡林さんの言葉から希望の響きを感じられた。

今後の抱負を尋ねた。「サークル発表会に向けて練習中です。そして、どこか慰問に行けたらという気持ちもある。そんな所でも歌ってみたい」

仲間の気持ちと歌声が合わさった素晴らしいコーラスが、次の発表会では聞けることを楽しみにしたい。



## コーラス野バラ



月2回下川口市民センターで、コーラスが大好きな仲間と楽しんでいます。下ノ加江、清水、斧積、三崎、下川口、加久見より、11年目です。

【毎月第1・3金曜日】

代表／安岡 美紀

活動場所：下川口市民センター

## 土佐清水吹奏楽団



公民館サークル発表会に向けて練習しています。これまで様々なイベント会場でも演奏させていただきました。興味がある方の加入を心からお待ちしております。

【毎月第1～4土曜日】

代表／安岡 美紀

活動場所：中央公民館

一緒に活動しませんか♪  
見学できます





## 放課後子ども教室

子どものすこやかな成長と居場所作りを目的として、全国各地で展開されている事業です。地域の大人の参画を得て、学校の空き教室や公共施設などを利用して、学習やスポーツ・文化活動を行っています。

### ★スポーツクラブ・スクラムの スポレク 7/25



### ★手織りコースター作り 8/23



## これまでの体験活動

### ★バラ抜き節 踊り体験 8/1

公民館サークル「土佐清水バラ抜き節保存会」に、バラ抜き節が生まれた背景や振付に込められた意味について教えて頂きながら、一緒に踊りました。

楽しい体験交流となりました。



### ★館長杯ドッチビー大会 8/30



### ★植栽活動 10/12 全国地域安全運動



### ★アンニョンハセヨ！韓国 8/2

外国への理解を深めるため、お隣の国・韓国の歴史や文化について学びました。

国際感覚や視野を広げる機会となったことでしょう。



### 今後の予定

クリスマスカード作り(12/14)

紙ひこうき大会(12/27)

大ビンゴ大会

……など予定



### 協働活動サポーターのご紹介



はたけなか ゆうま  
畠中 唯希

9月から新たにサポーターとして活動のサポート、子ども達の見守りを行っています。

どうぞよろしくお願ひします。